松浜病院だより

心の翼

第14号
2019年４月１日発行
医療法人　青松会
松　浜　病　院
広報委員会
〒950-3121
新潟市北区松浜町3396番地
TEL　025-259-3241
FAX　025-258-4710
URL : https://matsuhama-hp.or.jp

２０１９年度に向けて

松浜病院　病院長　　小　熊　隆　夫

この広報誌が発行されているときには新しい元号が発表されていることと思います。バブル景気の中で始まった平成時代ですが、数年後にはそのバブルもはじけ「失われた10年」といわれる長い不況を経験し、その後リーマンショックでの世界的な不況という不安定な経済情勢の中で、阪神・淡路大震災や東北地方太平洋沖地震などの大きな震災が発生しましたし、近年では過去に経験したことないような風水害もありました。世界に目を向けますと、ベルリンの壁の崩壊、ソ連崩壊など冷戦は終結しましたが、アメリカ同時多発テロ事件をはじめとして世界各地でテロが勃発しました。中国の台頭、アメリカの衰退など世界全体が大きくバランスを崩し始めているような気がします。平成の由来となった「地平天成（地平かに天成る）」とはとても言えない時代ではなかったでしょうか。

インターネットや電子機器の普及により社会生活も昔に比べると大きく変化しており、イノベーションに人がついていけない側面もありますが、ＩＰＳ細胞や、ガン治療薬などでの日本人のノーベル賞受賞は記憶に新しいことと思います。技術の進歩が医療に活かされることは大変喜ばしいことでもあります。

さて、当院では周辺地域の様々な施設との連携を深めながら、少子高齢化が進む世の中の需要にあった医療を提供できるよう努力しております。本年に予定されている消費税増税や近年より顕著となってきている患者数の減少という中で、新しい時代に向けて最適な診療設備や体制を整える必要性を感じております。今後も時代や医療の動向を意識しながら、患者さまに寄り添い必要な医療を提供していく所存です。また、当院に関係する全ての人々の人権を尊重しつつ質の高い医療サービスを提供して患者さまやご家族、地域の皆さまから一層信頼される病院を目指します。今後も引き続きご家族や地域の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと思っております。

なにとぞよろしくお願い申し上げます。

＜松浜病院の中長期的展望＞

１）若手人材の確保と育成を行なう
２）チーム医療の推進と診療の質の向上を目指す
３）栄養科施設を含めた新病棟の設備を行なう
４）情報システム機能の円滑な運用を行なう

＜松浜病院の2019年度目標＞

１）長期入院患者の退院促進を進め、地域移行機能強化病棟の安定的運用を図る
２）適切な病床管理を行うとともに、チーム医療を通じて病床利用率及び回転率の向上を図る
３）迅速で正確かつ安全に心がけ職務を実行する
４）より良い接遇を行い、患者サービスの向上を目指す
５）職務の中での経費、時間の節約と効率的な利用を行う
６）若手人材の確保と育成を行うとともに、全職員の教育・技能向上を援助する

OTプログラム≪小梅クラブ≫の紹介

いつもご利用いただきましてありがとうございます。今回、OTプログラムの小梅クラブをご紹介致します。

小梅クラブは日本の文化を取り入れたプログラムになっており、楽しむ体験から人とのつながりや癒しの場として実施しております。

絵画クラブ（第１木曜日）…鬼のお面作り、ひっかき絵、絵手紙など各月により様々な作品を作り、院内の廊下に掲示しています。

お　抹　茶（第３木曜日）…おもてなしをする側とされる側に分かれ、お作法を学びます。患者さま同士でお抹茶を点て、お菓子共に頂きます。患者さまの中で足の不自由な方もいらっしゃるため、椅子席も用意してあります。

生　け　花（第４木曜日）…患者さま２人１組で生花を生けます。生け花は各病棟で飾られます。病棟内に飾られることで、他の患者さまの癒しとなっています。

≪小梅クラブ≫木曜日（午後2時～3時30分）場所：OT室（東）
対象参加者は通院患者さま・入院患者さまとなっております。ご質問などがありましたら作業療法室までご連絡ください。

知ってますか？作業療法③

OCCUPAIONAL THERAPHY

作業療法室　室長　近　英　樹

心の翼をご愛読いただき誠にありがとうございます。今回は、患者さまから「具体的にどのような作業療法（ＯＴ）が受けられるのか聞きたい」と声がありましたのでご説明いたします。入院時は毎日、病棟内で物づくりや体操・治療的遊び（レクリエーション）が行われ、病棟外においても個人ＯＴ（難易度の高い物作り）・図書クラブ・書道クラブ・スポーツクラブ等に参加できます。また、毎月１回程度、レク療法と称して季節感のある行事や集団での外出する機会もあり、毎回ご賞味いただける彩菓（季節に合った甘味等）も好評です。また必要な患者さまには認知機能リハビリや社会生活技能訓練、歩行改善リハ等の特別なプログラムもあります。参加するプログラムは患者さまの回復段階に応じて変更し、退院に結びつきます。外来も同じようにレク療法や入院時から継続してプログラムに参加ができ良好な家庭生活や就労にも繋がります。以上が日々行われるＯＴとなります。分からないことがありましたら何時でもお問い合わせ下さい。今後も松浜病院ＯＴ室は適切で安心できる接遇と専門的で高い技術も持ったリハビリテーションの提供を目指しています。

地域連携室から　こんにちは

＊2018年１月に地域移行機能強化病棟が創設されて１年が経過しました。今回は、病棟専従の関口ケースワーカーにインタビューしたいと思います。

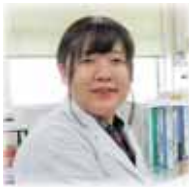
Q 地域移行機能強化病棟が創設されて１年が経過しましたが、振返ってみていかがですか。

A 地域移行機能強化病棟を通して、今まで退院に結びつかなかった患者様が退院されました。引続き、より多くの患者様が、安心して地域で生活が送れるよう退院支援を行っていきたいと思います。

Q 地域移行機能強化病棟のおすすめポイントはありますか。

A 松浜病院では、病棟専従のケースワーカーが私を含め３名おり、毎月、担当患者様の面接と退院支援委員会を開催しています。患者様の退院支援を手厚く行える点がおすすめポイントです。

Q 最後に自己紹介をお願いします。



A 2018年３月19日から勤務しています、関口と申します。前職では、施設に勤務していました。病院での勤務は初めてのため、不慣れな点はありますが、よろしくお願いします。最近、YouTubeにハマっているので、お勧めの動画がありましたら是非教えて下さい☆。

☆これからも地域連携室・医療相談室一同みな様のお役に立てるよう努めていきたいと思います☆

松浜病院 デイケアセンター 『あっと歩夢（ほーむ）』

当院デイケアでは、様々なプログラムを通して、規則正しい生活リズムの習得や日常生活上必要となる知識や技術、集団の中での対人関係を学ぶことができます。

医師、看護師、臨床心理士、精神保健福祉士などの多職種スタッフにより、患者様の社会復帰のお手伝いや日常生活のサポートを行っています。

また、デイケアのない病院やクリニック通院中の患者様も主治医を変更せずにリハビリ目的でデイケアを利用することができます。

詳しくはお気軽にお問い合わせください。

主なプログラム

- ・スポーツ
- ・ゲートボール
- ・ふまねっと
- ・リワーク
- ・社会情勢勉強会
- ・創作
- ・調理
- ・お菓子作り
- ・サロンde歩夢

＜お問い合わせ先＞ 松浜病院デイケアセンター **あっと歩夢**
☎ 025-258-8012（直通）

新人紹介

新人看護師として学んだ１年

東１病棟　山　本　翔　悟

看護師国家資格を取得し一年が経ち、「本当にあっという間だったな」と感じる一方で、「もう一年経ってしまった」と焦っている気持ちも正直なところです。この間、看護師として様々な経験をし、患者さんと共に笑い、苦しみ、悩んだ場面が多くありました。

私は内科合併症のチームとして日々業務にあたっています。点滴や吸引、酸素投与を行う患者さんも多い為、一人の看護師として看護技術面では一年を通してとても成長できたのでないかと実感しています。それも全てはプリセプターをはじめ、先輩方の日々懇切丁寧な指導があったからです。常に優しく、時に厳しく、新人の私に対し言葉として伝えてくれるスタッフに日々感謝の気持ちで一杯です。

看護師としては、まだまだ足りないことだらけなので、二年目に向けてより成長できるよう、これからも勉学の気持ちを忘れず看護業務に務めていきたいです。

この１年を振り返って

東４病棟　岩　田　正　樹

松浜病院に入職してから、もう1年が経ちます。本当にあっという間であり、多くの経験をすることができた1年だったと思います。

患者様一人ひとりの個別性にあった看護を提供して行きたいと思っていましたが、初めはどうしていいのか分からないことが多く、対応に戸惑ったり、うまくコミュニケーションがとれず患者様のニーズをしっかりと把握してケアにつなげていくことが難しかったです。そのような時、プリセプターをはじめ、病棟の先輩方がやさしく声を掛けて下さり、患者様の対応や看護手順など丁寧に教えてもらい、一つずつ業務を覚えていく事ができました。しかし、日々の業務の中で、先輩方のように患者様と話す時間を作るなどの余裕が今はあまり無く、思うように時間のマネジメントができずにいます。２年目は、患者様や家族と話す時間を意識的に増やしていく事、疾患や薬剤の知識を深めていく事を課題に頑張っていきたいと思います。

松浜病院　外来診療担当表

（2019年４月1日現在）

	月	火	水	木	金
精神科	小　林	小　熊	内　藤	小　林	小　熊
	渡　邉	佐々木	長谷川(精)	長谷川(精)	内　藤
			渡　邉	坂　井	佐々木
内科	藤　島		長谷川(勝)		藤　島

【診療受付】8:50～11:00 初診の方
(月)～(金)　8:50～11:30 再診の方

【休診日】　土･日曜日と祝日

【精神科の診療は予約制です】
診療をご希望の方は、電話などで前日までにご予約を入れてください。
ご不明な点がございましたら医事課受付までお問い合わせください。

【予約やお問い合わせ先】
☎ 025-259-3241（医事課）

介護老人保健施設　松浜さくら園

松浜さくら園には一般棟と認知症棟の２つの入所フロアがあり、松浜病院の本館に併設されています。どちらのフロアも温かい言葉かけと優しいスキンシップ、安心・安全な看護・介護・リハビリテーションを目指し、日々ご利用者様と関わらせて頂いております。

一般棟と認知症棟の２つのフロアでは、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がそれぞれご利用者様の身体機能、認知機能の状態に合わせた個別リハビリテーションを行い、状態の維持・向上に努めています。また、外出・創作・料理などの集団リハビリテーションにも力を入れ、季節の行事も趣向を凝らして行っております。

イギリスのビバリッジ報告で有名な“ゆりかごから墓場まで”と言う言葉があります。さくら園としては、入所前から退所後まで利用者様とご家族様の支援をさせて頂いております。介護や制度等でお困りの事も多々あると思います。是非お気軽に声を掛けて頂き、相談をしながら、一緒に問題解決に向けて二人三脚で歩んでいけたらと、常に心がけて相談援助を行っていますので、いつでも事務室にお立ち寄り下さい。

○お問い合わせ先

☎　025-258-3993（9:00～17:00）
FAX 025-258-3991

※お気軽にお問い合わせ下さい。

◎脳トレ／文字推理

□にひらがなを入れて、文章を完成させましょう。ただし、同じ数字の□には同じひらがなが入ります。

- ①③まを、やわらかくする。
- うえの反対は②③
- ①②の先はつま先。
- 頑固な汚れは③わ②でこする。

答え　①　②　③

※ 解答は編集後記の下にあります。

居宅介護支援事業所『ケアプランまつはま』

ケアプランまつはま閉鎖のお知らせ

2000年４月の介護保険制度始まりから「松浜病院」と「松浜さくら園」の併設として、居宅介護支援事業を運営して参りましたが、この度2019年３月31日をもちまして閉鎖となりました。

ご利用された皆様、地域の皆様、関係する各機関の皆様にご支援いただきましたことを厚く御礼申し上げます。

19年間、ありがとうございました。

編集後記

心の翼第14号が完成しました。本誌が皆様のお手元に届く頃には新元号が発表されている頃かと思います。新しい時代がよりよい時代になるよう願うばかりですが、当法人といたしましても、これまで以上に、患者さま、利用者さま、地域のみなさまに貢献できるよう、努力していく所存でございます。

心の翼で松浜病院・松浜さくら園の活動を広く知ってもらい、みなさまと一緒に患者さま、利用者さまの明るい未来づくりに邁進します。今後ともよろしくお願いします。

編集発行　松浜病院　広報委員会
☎ 025-258-8009

◎脳トレ／文字推理（解答）①あ　②し　③た